

平成 29 年度 施策評価表



施策	0502	スポーツの振興	施策推進担当部	市民環境部
施策の方針	スポーツへの参加促進や指導者の育成を図り、生涯スポーツ及び競技スポーツを推進する。また、スポーツ施設を充実するなど、誰もが気軽にスポーツに親しめる環境を整える。			

【DO（実施）】

基本計画における目標値

指標名	単位	基準値 (H26)	H28目標値	H29目標値	H30目標値	H31目標値	H32目標値	H28年度	
			H28実績値	H29実績値	H30実績値	H31実績値	H32実績値	達成率	進捗率
① スポーツイベントの年間参加者数	人	5,488	6,600 6,205	6,900	7,100	7,300	7,500	94.0%	82.7%
② 公認のスポーツ指導者登録数	人	152	158 164	161	164	167	170	103.8%	96.5%
③ スポーツ競技団体の加入者数	人	9,259	9,450 9,019	9,600	9,750	9,900	10,000	95.4%	90.2%
④ 成人の週1回スポーツ実施率	%	54.1	55.9 54.1	56.2	56.5	56.8	57.0	96.8%	94.9%
⑤ 体育施設の年間利用者数	人	439,954	442,000 449,022	444,000	446,000	448,000	450,000	101.6%	99.8%

施策達成状況の説明

- ①近年、特に若年者からは集団競技は敬遠される傾向もあり、また周知・広報不足もあった。
- ②公認指導者は、単位スポーツ少年団に最低2名を必要としている。スポーツ少年団に積極的に登録を呼びかけ、目標を達成できた。
- ③初心者教室やスポーツ医科学講習会等を開催し、普及・啓発に努めたが最終的には目標を下回った。
- ④週に1回以上の実施率は増えてきているが、3回以上の実施率は減少している。
- ⑤浄水管理センターグラウンドは、H28.9月までで使用できなくなったが、市テニスコートの利用者が増加し、目標を達成できた。

施策経費

(単位:千円)		H28年度 決算	H29年度 予算	H30年度 見込	特記事項
内訳	事業費	369,732	536,156	306,374	
	国庫支出金	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	
	地方債	0	88,200	0	
	その他	96,489	201,199	99,102	
	一般財源	273,243	246,757	207,272	
	人件費	36,260	38,158	-	
フルコスト	405,992	574,314	-		

施策の概要

050201	スポーツへの参加促進	生涯を通して気軽にスポーツを楽しむことができるよう、市民スポーツ大会、ロードレース大会など、子どもから高齢者まで誰もが気軽に参加できる市民参加型のスポーツイベントの開催や、地域のスポーツ大会などの支援を行います。
050202	指導者の育成	生涯スポーツの担い手となる指導者の育成を図るため、日本体育協会公認資格などの取得支援や、県と連携した研修の充実による指導者の育成、確保に努めます。
050203	競技スポーツの推進	競技力の向上を目指し、市体育協会と連携し競技スポーツ団体の育成を図り、優れた指導者や競技者の養成に努めます。 また、全国レベルの大会やスポーツ合宿を誘致するなど、多様な交流を通じた競技力の向上を図ります。
050204	スポーツ施設の充実と利用促進	市民のスポーツ活動の場となるスポーツ施設の充実を図るため、総合運動公園の早期整備や老朽化した施設・設備の計画的な改修と適正な維持管理に努めます。 また、スポーツ施設の利用促進を図るため、適切な運営管理を行うとともに、予約システム等の充実を図ります。

【CHECK (評価)】

<p>施策を達成する上での問題点・課題</p>	<p>スポーツ施設が老朽化している中、可能な限り施設改修に努めている。高齢化が進む中、高齢者がスポーツに親しむ機会はあるが、若年層から働き盛り世代のスポーツへの参加促進が課題となっている。身近な環境で、スポーツに親しむ環境を整える必要を感じている。</p> <p>また、集団競技が敬遠される傾向にあることから、競技団体やスポーツ推進委員などの協力により、スポーツイベントなどスポーツ振興を図っているが、活動の中心となる人が高齢化し後継者育成が課題となっている。</p>
-------------------------	--

【ACTION (改善・改革)】

<p>問題点・課題を踏まえた施策構成の改善・改革や新規事業についての考え方</p>	<p>スポーツ振興事業              スポーツ推進委員協議会と連携し、ニュースポーツを積極的にPRし、スポーツ初心者などがスポーツに親しむ機会を作りスポーツ人口の拡大を図る。</p> <p>スポーツ合宿等誘致事業              また、東京オリンピック控え、スポーツに対する関心が高まっている。市民、特に小中学生がトップアスリートの生のプレーに接することで、スポーツを通じた地域や経済の活性化、国際貢献などを図る。このため、県や県スポーツコミッションとともに、さらなるスポーツ合宿の誘致に努める。</p> <p>スポーツ施設整備改修事業              「いつでも、どこでも、誰でも、いつまでも」スポーツに親しむ環境を整えるため、施設改修に要する経費を年次計画で予算化し、整備改修を進めていく。</p> <p>スポーツイベント開催事業              スポーツ人口の拡大のため実施している市民スポーツ大会に、サッカーなど新種目を導入し、スポーツに親しむ環境を広げていく。</p>
---	--

平成30年度新規事業

事業名 (仮称)	担当課	H30年度見込	対象・事業概要など
		事業費	
1			
2			
3			
4			
5			
		0	

【評価調整委員会意見】

2	見直しが必要	
<p>《特記事項》              施策の概要「スポーツ施設の充実と利用促進」に関連する「体育文化センター運営管理事業」について、下記の意見を付す。              事業の実施を認めるが下記の条件を付す。              ・財政査定時に20周年事業として何をやるのか全体像を示すこと。              ・本事業のミュージカルを重点事業「心と郷土愛を育むミュージカル鑑賞事業」のミュージカルより後に公演するよう調整すること。</p>		

【最終評価 (都市経営戦略会議)】

1	評価調整委員会意見のとおり	
<p>《特記事項》</p>		